

平成 18 年 7 月 12 日

各 位

東京都港区南青山七丁目 3 番 6 号  
 株式会社リンク・セオリー・ホールディングス  
 代表取締役社長 佐々木 力  
 (コード番号：3373 東証マザーズ)  
 問合せ先 取締役グループ CFO 大西 秀亜  
 TEL 03-3407-7502(代表)

### 通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 18 年 1 月 11 日に公表した平成 18 年 8 月期(平成 17 年 9 月 1 日～平成 18 年 8 月 31 日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

#### 1. 平成 18 年 8 月期の連結業績予想の修正

(単位：百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	47,510	4,573	2,552
今回修正予想(B)	47,510	3,180	1,783
増減額(B-A)	-	1,393	769
増減率(%)	-	30.5%	30.1%
(ご参考) 前期実績(平成 17 年 8 月期)	35,646	4,602	2,586

#### 2. 修正理由

##### (1) 平成 17 年 11 月に買収したロースナー社の業績低迷

主要マーケットであるドイツ国内の消費市況悪化と、一部商品の納期遅れが重なり、出荷した商品の返品が予想を超えて発生しました。これに対し、生産体制の再整備、個別取引先との関係強化など改善策を実施し、来期以降に向けての一定の成果が出つつあります。しかしながら当期につきましては、春物商品の実売期にあたる第 3 四半期(平成 18 年 1 月から 3 月)は買収プレミアム償却前で期間損益黒字化したものの、第 4 四半期(4 月から 6 月)の売上不振により通期では当初予算に対し損失が拡大することが予想されます。

##### (2) 新規ブランド取得・立ち上げ事業に関わる増加費用

米国において、新たに取得したヘルムート・ラング、ジャン・ミッシェル・カザバなど新規ブランドの取得費用、商標権償却費、事業立ち上げに関わる先行経費が増加しました。国内においては、セオリーのブランド価値向上のための支出増加やアクセサリー事業(バッグ・靴など)、アーバンホリック事業(セブン・フォー・オール・マンカインド本邦独

# LTH

占販売等)の先行経費が増加しました。

### (3) 天候不順による日本事業の予算未達

日本国内直営店売上は平成 18 年 4 月以降の天候不順の影響により、予想を下回る水準に止まっております。6 月は既存店前年比 3.5%増と比較的良好に推移したものの、通期では新規事業等に関わる先行経費を吸収するには至らない見込みです。

以 上

(なお、上記予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は、様々な要因により、予想数値と異なる結果となる可能性があります。)